

会議録

会議の名称	令和元年第8回本庄市教育委員会定例会
開催日時	令和元年8月8日（木） 午後3時から午後4時30分まで
開催場所	委員室
出席者	<p>○教育長・委員 勝山勉 教育長 富沢峰雄 教育長職務代理者 落合崇志 委員 岡崎吉宏 委員 今井邦枝 委員</p> <p>○教育長・委員以外の出席者 高橋利征 事務局長 笠原栄作 教育総務課長 黒崎暢徳 学校教育課長 加藤久美子 生涯学習課長 佐々木智恵 文化財保護課長 新井正弘 体育課長補佐 落合吉昭 図書館長 西田真吾 学校教育課長補佐 野口祐史 教育総務課長補佐（事務局）</p>
次第	<p>令和元年第8回本庄市教育委員会定例会 議事日程 令和元年 8月 8日（木） 午後3時 委員室</p> <p>1. 開会 2. 前回会議録の承認 3. 会議議事録署名人の指名 4. 議事 (1) 本庄市公民館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 (議案第52号) (2) 令和元年度本庄市教育予算補正（9月）について（議案第53号） 5. 教育長の報告 6. その他 7. 閉会</p>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・「令和元年第8回本庄市教育委員会定例会議案」 ・「令和元年第8回本庄市教育委員会定例会議案 新旧対照表」 ・「令和元年第8回本庄市教育委員会定例会議案関係資料」 ・「教育長の行動記録」

	<ul style="list-style-type: none"> ・「教育総務課 給食費の改定・アンケートについて（案）」 ・「学校教育課 市内小中学校運動会・体育祭日程表」 ・「生涯学習課 一今後の事業等開催予定一」
主管 課	教育総務課

会議の経過	
教 育 長	<p>ただいまから、令和元年第8回本庄市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>それでは、議事日程に従いまして進めて参ります。</p> <p>まず、前回会議録の承認をお願いします。</p>
事 務 局	<p>前回開催されました定例会の会議録につきましては、あらかじめ委員の皆様に配付させていただき、ご確認いただいております。特に異議等ございませんでしたので、承認されております。</p>
教 育 長	<p>それでは、署名をお願いします。（落合委員）</p> <p>続きまして、本日の会議録の署名人を指名させていただきます。本日は、富沢教育長職務代理者にお願いいたします。</p> <p>次に、議事日程4の「議事」へ入ります。</p> <p>本日の付議事件は、お手元に配付しましたとおり、議案2件でございます。</p> <p>加えて、本日の議案2件、議案第52号、第53号については、令和元年本庄市議会第3回定例会への提出案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により非公開としたいと思います。</p> <p>これに、ご異議ございませんか。</p>
教育委員	異議なし。
教 育 長	<p>ご異議ございませんので、議案第52号、第53号の審議については、非公開といたします。</p> <p>なお、議案第52号、第53号の審議につきましては、議事の進行上、日程6の「その他」が終了した後に、非公開会議として、審議を進めたいと思います。</p> <p>それでは、議事日程5の「教育長の報告」へ移ります。</p> <p>「行動記録」をご覧ください。</p> <p>前回7月25日の定例会以降の行動記録について、別紙のとおり報告させていただきます。</p> <p>主だったところについて説明させていただきます。</p> <p>26日に北部地区人権教育実践報告会が本庄市民文化会館を会場に開催されました。本市からは「子供分科会」で藤田小学校、「同和問題分科会」で秋平小が実践の報告を行いました。</p> <p>8月1日には市内の全教員を対象とした研修会をセルディで開催しまし</p>

た。当日は、市から学力向上の取組の現状についての説明、秋田県大館市立花岡小学校長伊藤哲朗先生の「明るい授業改善」、元文教大学教授嶋野道弘先生から「取組成果の認識と充実」と題しての講演、最後に公開座談会として、伊藤校長、金屋小の諏訪校長、児玉小の宮田主幹教諭、本庄東中の岡教諭により行われました。参会の先生方も大変熱心な研修態度であり、終了後 伊藤校長からも会場の先生方の熱を感じたとの感想を述べておりました。

8月5日に交通安全子供自転車埼玉県大会の報告に本庄東小学校、中央小学校が表敬訪問と言うことで来庁しました。本庄東小は2連覇、そして中央小は初出場ながら3位と大健闘しました。競技内容は、交通規則や自転車の安全な乗り方などを問う学科テスト60問で1問10点、そして、実技、交差点の正しい通り方など交通法規に従った乗り方をチェックする安全走行テスト、S字走行やジグザグ走行などを行って乗り方の熟練度をチェックする技能走行テストの実技テストで競われます。

5日には、本庄上里学校給食組合議会第2回定例会が開催されました。

長期継続契約を締結することができる契約を定める条例、教育委員の選任につき同意を求める議案2件、一般会計補正予算、平成30年度一般会計歳入歳出決算認定の5件が付議され、いずれも全会一致で議決されました。なお、教育委員については、安藤寛和委員から9月30日付けで辞職する願いが出されたことに伴い、後任に上里町教育委員の阿久戸嘉彦氏を選任するもの、そしてもう一件は富沢峰雄委員が10月15日で任期満了となることなることに伴い富沢峰雄氏を再任するものです。慎重審議の結果いずれも原案どおり議決されました。

8月7日に第54回交通安全子供自転車全国大会が東京ビックサイトで開催され、埼玉県代表として本庄東小学校が出場し、悲願の全国優勝を果たしました。また、個人でも1位と6位に入賞、学科と安全走行テストの結果が最も優秀なチームに送られる文部科学大臣賞も受賞しました。子供たちにとって大変貴重な経験となりました。本庄警察署、交通安全協会等関係者の皆様に感謝申し上げます。

当日、全国大会優勝の報告を受けて、学校に戻って急きょ報告会を開催しました。県警本部から交通部長、本庄警察署長、市長、議長、県議、市議、たくさんの地域の方が急な連絡にもかかわらずお祝いに駆けつけてくださいました。

行動記録については、以上となります。

次に、議事日程6の「その他」へ移ります。

事務局から何かありますか。

笠原教育総務課長

教育総務課からは5点報告がございます。

1点目ですが、「給食費の改定について」報告させていただきます。

はじめに経過報告でございますが、本市の学校給食は既にご承知のとおり、本庄地域の小中学校はセンター方式、児玉地域の小中学校は自校方式で

運営しております。

給食費の改定についてですが、教育総務課からは児玉地域の自校方式について、本庄地域のセンター方式については、この後、本庄上里学校給食センターの小沢所長から報告いたします。

学校給食では、基本的な考え方・重点的な取り組み・運営基準について、毎年度学校給食運営計画を自校・センター別々に定めて運営しています。

このうち、保護者にご負担いただいている給食費は、学校給食法第11錠第2項の規定に基づき、すべて食材費に充てております。

給食費の金額は、センター方式、自校方式とともに、食材費の推移を考慮しながら、毎年度給食日数をもとに、食材費の年間総額を試算し、運営計画で年間給食費を決定しているところでございます。

参考ですが、前回の給食費改定は平成26年度で、消費税が5%から8%にアップしたタイミングで改定しました。

この度の給食費改定についてですが、教育委員会には、今年度初め4月18日開催の第4回定例会において、今年度の課題として、「給食内容の充実にあたり、食材購入調達に係る費用が上昇していることを踏まえると、値上げを含めた給食費の見直しを検討する必要がある」と、ご報告させていただいたところでございます。

その後、5月8日には校長会、5月27日には学校給食運営委員会において、給食費の改定について、状況を報告するとともに、事務方で検討を進めて参りました。

検討状況ですが、お手元の資料、タイトルが「給食費の改定について」をお願いします。

まず、給食費の現状ですが、資料の一番上、1. 給食費の現状の表1のとおり、児玉地域の自校給食は、小学校が給食日数190日、給食費が年額45,250円、日額238.2円、中学校が給食日数188日、給食費が年額53,170円、日額282.8円でございます。

センターの年額給食費と比べると、中学校は同額、小学校は年額2260円高い状況です。

埼玉県が年1回発表する「埼玉県の学校給食 平成30年度版」によりますと、児玉地域の給食費の日額は、県内63市町村のうち、小学校で23番目に低く、中学校では25番目に低い金額です、県平均より安い状況です。

また、給食日数は、小学校で5番目に多く、中学校で8番目に多く、小中学校とも県平均より4日多い日数を提供しています。

県などの情報によりますと、本庄市同様に来年度、給食費改定を予定している市町村があるとのことです。

次に2. 学校給食費を取り巻く状況ですが、3つに整理いたしました。

まず①として、食材価格の高騰でございます。前回給食費を改定した平成26年以降、主食のパン、中華麺、米飯が高騰し、副食の食材も同様です。

例えば、主食であります米飯は平成28年度から平成30年度を比較すると、米飯1kgあたり57.4円UPしており、年間92万円増加しています。同様に中華麺80gは2.01円UPしており、年間12万円増加しています。参考ですが、自校給食1日あたり食材費は、約40万円です。

②として、給食提供日の増加でございます。平成29年度から2学期開始が8月最終週となったことから、3日間追加となりました。この3日分の食材費が約120万円で、全体の賄い材料費に影響が出ています。

③として、児童生徒が給食で摂取する栄養価の低下でございます。現状、国が定める学校給食実施基準に、小学校では、カルシウム・鉄分・ビタミンC・食物繊維が不足しており、中学校ではカルシウム・マグネシウム・鉄分・ビタミン類が不足しています。

つまり、現状、栄養素の基準値をクリアするのが困難な状況です。

続きまして、3. 改訂の考え方ですが、このような学校給食を取り巻く厳しい現状のなか、給食現場では、栄養教諭や栄養士が基準をクリアできるようメニューを工夫し、食材費が高騰しているなか、給食費を押さえる努力を継続して実施して参りました。しかしながら、現状の給食費では、栄養素の基準値をクリアすることは困難であり、値上げを含めた給食費の改定を検討せざるをえない状況です。

それでは、いくら増額すれば栄養素基準をクリアできるということですが、栄養士が試算したところ、1食あたり10円程度の増額をすれば概ねクリアできるメニューが可能という結果がでした。

今後も食材費が値上がりすることや消費税率の引き上げに関して、税率は軽減税率が適用されますが、食材価格を構成する運搬費等の値上げにより、結果として食材費が値上がりすることも想定されます。給食費の値上げ額については、保護者負担も考慮し、小中学校とも1食あたり10円程度の値上げにより、食材費の高騰に対応しつつ、栄養価を充足した安全安心で美味しい給食の提供を行いたいと考えています。

続きまして、4. まとめでございます。先ほどご説明のとおり、給食費の改定を検討しているところでございますが、改定を進めるにあたっては、「給食費が保護者負担であること」を考慮し、9月上旬に「学校給食に関するアンケート」を実施し、保護者のご意見をお伺いし、参考にしたいと考えております。

具体的には、4ページのアンケート用紙をお願いします。

質問は1つで、回答は3択でございます。回答1は、「給食費値上げはやむを得ない」です。回答2は、「改定しない」です。ただし、改定しない場合は、外国産や冷凍品などに頼ること、給食の品数が減ること、栄養基準を下回ることの影響が考えられるとしています。回答3も、「改定しない」です。ただし、給食提供日数を減らし、弁当持参の日を学期2回、年間6回程度、設けることになります。

	<p>さらに、最後に自由記載欄を設けて、保護者のご意見をお聞きしたいと考えています。</p> <p>児玉地域における自校方式の給食費改定についての説明は、以上でございます。</p> <p>ここで、本庄地域の給食費改定について、給食を提供しております、本庄上里学校給食センターの小沢所長より続けて説明をいたします。</p>
小沢給食センター所長	<p>給食センター所長の小沢でございます。日頃、給食センターの業務に関してご理解ご協力賜りまして誠にありがとうございます。</p> <p>本庄上里学校給食センターにおきましても、管内の小中学校における給食費の見直しについては本庄市、上里町のご協力をいただきながら検討を進めています。</p> <p>お手元のアンケートをご覧いただきまして、こちら実際にお配りするものの案で本庄市のアンケートの2ページ目以降に当たるものでございます。</p> <p>センターの場合は中学校の給食日数や、食材費の購入におけるスケールメリットの効果もございまして一食あたりの単価など数値に差異がございますが、給食費のおかれている現状や考え方については、本庄市と同様で給食費については見直しをせざるを得ない状況にございます。</p> <p>改定案につきましては、食材の高騰や栄養価の充足と埼玉県内の動向や保護者負担の軽減を念頭に、1食あたり10円の増額を想定させていただいております。</p> <p>今後は、本日の報告を踏まえまして、当組合教育委員会へこのアンケートの実施についての決裁をいただき、各校での2学期初旬に保護者向けのアンケートを実施する予定でございます。</p> <p>その後、アンケート結果をもって、11月以降、当組合教育委員会での協議と本庄市上里町両教育長、給食議會議長副議長、校長会代表、PTA代表の皆様で構成いたします当組合の運営委員会への諮問を経まして、「令和2年度、学校給食運営計画」の中で確定させていただく予定でございます。</p> <p>センターからのご報告は以上でございます。</p>
教育長	それでは、まずここでご意見を伺いたいと思います。
教育委員	<p>教育委員から以下のとおり、意見が出された。</p> <ol style="list-style-type: none"> アンケートの選択肢②「栄養基準を下回る」との標記を、教育委員会として選択肢として出してしまって良いのか。 反対意見が上回った場合はどうするのか。例えば②③の回答が多い場合は値上げをしないという意見が多数ということになる。 センターと児玉地域の回答がずれた場合はどのように考えるのか。 設問に対して解答が上段になるが、様式はこれでよいのか。対象は何件か。アンケート実施するにはプレ調査を行って保護者の心情を事前につかめるとよい。 アンケートとして回答を誘導する添え書きは本来あるべきではない。前

	<p>段で説明した結果をもって値上げについて、YESかNOかで回答させるべき。</p> <ol style="list-style-type: none"> 6. アンケートではなく値上げのお願い文書でよいのではないか。 7. 値上げをせざるを得ない状況を訴えて了承するようにしたほうがよい。 8. 上記1に関連して、前回、摂取基準を下回るようなことはあり得ないと回答があったように記憶する。 9. 説明文の最終段落の文章の意味がわからない。 10. アンケートの内容について、まだ検討する余地があるのか。
笠原教育総務課長、小沢給食センター所長	<p>以上の意見について、次のとおり回答した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 摂取基準を遵守することは現実的には難しい。表現の仕方として適切に整理したい。 2. 反対意見が多い場合、その結果を無視することはできない。前回の結果として児玉地域とセンター管内での回答の傾向がわずかながら差異がある。その場合は要検討となる。 3. 上記2と同じ 4. 様式については回答せず。給食対象世帯とする。児童生徒数ではない。 5. 添え書きの文言については検討する必要があると考える。 6. 前回のアンケート実施に際して多様な意見をいただいた。今回、回答の項目、事由記載欄の追加をした。アンケートの実施は前回実施の際に次回も同様に行う旨の説明している場面もある。それを踏まえて実施するもので保護者に意見を確認することは必要と判断し実施することとしている。 7. ご意見を踏まえ見直しを行い、理解いただけるように検討する。 8. 明確に回答せず。回答主旨は上記1と同じ。 9. 文章を再度見直す。 10. 方針としては案のとおりで行きたい。本庄市・上里町両教育長との協議を持って組合教育委員会、市教育委員会へ持ち回りで決裁を受ける。
笠原教育総務課長	<p>2点目は、令和元年第9回定例会の日程ですが、第3木曜日19日が市議会開会中のため、翌週の9月25日（水）午後2時30分からの開催をお願いしたいと考えております。</p> <p>3点目は、令和元年第10回定例会の日程ですが、10月31日（木）に総合教育会議が開催予定でありますので、日程を揃えさせていただき、10月31日（木）午後3時からの開催をお願いしたいと考えております。なお、会場は現在調整中ですので、次回定例会時に報告させていただきます。</p> <p>4点目は、例年お世話になっております、学校訪問についてでございます。今年度は10月上旬から11月中旬に実施を予定しております。今後、学校と日程調整を行いますが、教育委員さんにおかれましては現時点で既に予定が入っている日がございましたら、お知らせいただければと考えております。別紙確認票に都合の悪い日をご記入いただき、本日定例会終了後、提出</p>

	<p>をお願いいたします。</p> <p>5点目は、前回の定例会で案内通知を配布いたしました、「本庄市PTA連合会主催の教育懇談会と懇親会」についてですが、日程等をご確認願います。</p> <p>日時は、8月20日（火）午後5時から、はにぽんプラザで教育懇談会、その後、あさひ鮓で懇親会が開催されます。</p> <p>前回、確認させていただいたところ、全員出席ですが、その後変更はありませんでしょうか。</p> <p>また、本庄市PTA連合会からの書類を本日配布いたしましたが、その中に当日の次第及び懇談時の質問・要望事項が入っておりますので、ご確認をお願いします。</p> <p>なお、質問・要望に対する回答は、現在、所管課が作成しております。以上でございます。</p>
黒崎学校教育課長	<p>それでは、学校教育課より、2点お願いいたします。</p> <p>1点目は、先程、教育長からも報告がございました、昨日開催の交通安全子供自転車全国大会の結果について、改めてお伝えさせていただきます。</p> <p>お手許の別紙の記載のとおり、団体、個人及び文部科学大臣賞の結果が記されております。団体と個人の部に記されております、一番右側の点数は、学科、安全、技能の3部門において、減点方式で計算された得点の合計となっており、減点数の低い選手が上位となっております。ただし、得点が同じ場合には、学科、安全の減点が少なかった選手が優先され、さらに同点の場合には、走行タイムの速かった選手が上位になっているとのことでございます。</p> <p>次に、2点目ですが、今年度の市内公立小・中学校における運動会及び体育祭の日程につきまして、ご報告させていただきます。</p> <p>別紙のとおり、市内の全公立小・中学校の運動会及び体育祭の日程一覧をまとめさせていただきました。開催日、開催時刻、第一予備日及び第二予備日の日程を記載してございます。なお、開催時刻の欄につきましては、入場開始時刻又は開会式開始時刻が示されており、学校ごとに記載内容が異なっておりますので、ご注意いただきますようお願いいたします。</p> <p>報告は以上でございます。どうぞよろしくお願いいいたします。</p>
加藤生涯学習課長	<p>生涯学習課から今後の事業の予定についてご説明いたします。</p> <p>総検校塙保己一先生遺徳顕彰会主催により、先生の命日である9月12日（木）午後2時からセルディで「顕彰祭」が開催されます。</p> <p>来場者全員による菊の献花を行った後、講談師の神田山緑さんによる「奉行と検校」という演題の講談を予定しております。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	今までの説明につきまして、ご質疑はございませんか。
教育委員	《なし》
教育長	それでは、先ほど教育総務課長から説明がありましたが、9月及び10月

	定例会の日程を改めて確認いたします。 第9回定例会を9月25日(水)午後2時30分から、第10回定例会を10月31日(木)午後3時から開催いたします。場所については、第9回は市役所委員室、第10回は総合教育会議後に行う予定ですが、開催場所がまだ決定していないため、次回の定例会でお伝えしたいと思います。 皆さまご都合は宜しいでしょうか。
教育委員	異議なし。
教育長	これで、公開での会議を終了します。 これより、非公開で議事を進めます。
	[非公開] 議案第52号 本庄市公民館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」《承認》 議案第53号 令和元年度本庄市教育予算補正（9月）について 《承認》
教育長	以上で、令和元年第8回本庄市教育委員会定例会を閉会いたします。

以上のとおり、会議次第を記載して相違ないことを証するためここに署名する。

本庄市教育委員会教育長

勝山 充

本庄市教育委員会委員

宮沢 幸樹

書

記

野口 祐史